

第17回関東オープンフィンスイミング大会について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、本連盟においても、各大会の開催中止・実施見送りが続いておりましたが、ようやく大会を開催する準備が整ってまいりました。

本連盟としては、フィンスイマーの皆さまが健康で安心してフィンスイミングに取り組める環境を提供することに全力で取り組むとともに、大会開催に際しても、出場される選手、ご協力いただく競技役員の皆さまの安全を第一に運営してまいります。

そのためには、選手・競技役員の皆さまおひとりおひとりの協力が不可欠です。

「新しい生活様式」も踏まえ、これまでとは異なる競技会運営となる点が多数あります。またこれらは、大会を重ねるたびに都度見直してまいります。今後も持続的に大会を開催していくためにも、本大会で感染者を出すことはできません。選手・競技役員の皆さまにおかれても、ルール・マナーの徹底・ご協力をお願いします。

■団体責任者の方々へ

- ・申込にあたり、参加者全員が【参加条件】および大会要項の内容を了承していることを必ず確認願います。
- ・大会当日は、選手・競技役員以外は、責任者（監督者）1名のみ入場を許可します。保護者の方等の応援・観覧はできませんのでご注意ください。

■参加者の皆さまへ

- ・【参加条件】および大会要項の内容を必ず確認し、感染拡大防止対策に積極的にご協力いただくようお願いいたします。
- ・皆さん自身の健康管理・感染拡大防止の観点から、厚生労働省が提供する新型コロナウイルス接触確認アプリケーション（通称：COCOA）のインストールを推奨します

【本大会への参加条件】

以下の事項を確認・承諾の上で申し込みをお願いします。

1. 以下に該当する方は大会会場への入場および競技出場ができません。

- (1) 大会前 14 日間 (1/3 (日) 以降) および大会当日において、以下に該当する方
(「健康チェックシート兼誓約書」の確認事項に 1 つでも○が付かない日がある方)
 - ①平熱を超える発熱 (おおむね 37.5℃以上)
 - ②咳 (せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - ③だるさ (倦怠 (けんたい) 感)、息苦しさ (呼吸困難)
 - ④嗅覚や味覚の異常
 - ⑤体が重く感じる、疲れやすい等
 - ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
 - ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ⑧過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触
- (2) 大会当日に「健康チェックシート兼誓約書」を提出されない方、記載漏れがある方
- (3) 入場時の検温において 37.5℃以上ある方
- (4) 選手・団体責任者 (監督者)・競技役員以外の方
- (5) マスクを着用していない方 (競技中やウォーミングアップ時は除く)
- (6) 大会主催者・会場の指示に従えない方

2. 以下の注意事項を守ってください。

- (1) 手指消毒薬を持参し、適時消毒を行ってください。
- (2) 更衣室内や招集所を含め、会場内では常時マスクを着用してください。
(競技中やウォーミングアップ時は除く)
- (3) 声を出しての指示や応援は行わないようにしてください。
- (4) 感染拡大防止のため、入場時刻や、ウォーミングアップ時間・方法、会場内の動線など、これまでの運営とは異なり様々な規制があります。詳細は 2 次要項でも案内します。
大会当日も、大会主催者・競技役員・会場の指示に必ず従ってください。
- (5) エントリー状況などを踏まえ、実施要領が変更になる場合があります。

3. 大会の中止について

- (1) 国や都道府県において、県境をまたぐ往来の自粛要請が出た場合、大会の中止や該当地域からの参加を見合わせていただく可能性があります。
その際の申込金は、その時点までの諸経費を差し引いた上で返金する予定ですが、詳細は別途ご案内いたします。
- (2) 大会開催中に感染が認められた場合は、その時点で大会を中止します。
(この場合、申込金は返金いたしません。)

第 17 回関東オープンフィンスイミング大会 開催要項

(国際大会選考参考大会)

- 【趣 旨】 フィンスイミングの競技力向上および生涯スポーツとしての普及振興
- 【主 催】 一般社団法人日本水中スポーツ連盟
- 【主 管】 東京都水中スポーツ協会
- 【助 成】 独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成事業
- 【期 日】 2021年1月17日(日)
- 【会 場】 町田市立室内プール 50m×8レーン
(東京都町田市図師町199-1)
- 【種 目】 男女とも同じ (タイムレース決勝)

	50m	100m	200m	400m
アプニア	○			
サーフィス	○	○	○	○
J ビーフイン	○	○		○
CMAS ビーフイン	○	○	○	○

【競技方法】

- (1) 世界水中連盟競技規則および大会実施規則を適用した日本水中スポーツ連盟大会運営規則(2020年度大会申し合わせ事項)により実施する。
- (2) いずれの競技も男女別に、女子・男子の順に行う。
ただし、参加人数によって、男女同一レースとする場合がある。
また、種目を跨いで同一レースとする場合がある。
- (3) 全種目タイムレース決勝で行う。また、年齢区分によるレースの組み分けは行わない。
- (4) 第一部(25歳以下)、第二部(26歳以上)に分けて競技を行う。
(年齢は2021年12月31日時点)
なお、それぞれの入場可能時刻・退館時刻を別途指定する。
(第一部終了後に入れ替え時間を設け、その後第二部を実施。)
詳細は2次要項にて案内する。
- (5) 各種目とも、第一・二部を通じ、エントリー受付締切時に6名に満たない場合は実施を見送る。その場合、事前に振り込まれたエントリー料は別途返却する。
- (6) サブプールは開放しない。競技会開始前にメインプールを開放し、ウォーミングアップの時間を設ける。(クールダウンの時間の設定有無は、2次要項で通知する)

【競技順序】 (※11/16 訂正)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 50m J ビーフイン | ⑦ 100m CMAS ビーフイン |
| ② 50m CMAS ビーフイン | ⑧ 100m サーフイス |
| ③ 50m サーフイス | ⑨ 400m J ビーフイン |
| ④ 200m CMAS ビーフイン | ⑩ 400m CMAS ビーフイン |
| ⑤ 200m サーフイス | ⑪ 400m サーフイス |
| ⑥ 100m J ビーフイン | ⑫ 50m アプニア |

※第一部、第二部とも、同じ競技順序で実施する

【参加資格】

- (1) 本大会はオープン大会のため、競技者登録の有無に関わらずフィンスイミングに興味のある団体・個人の参加を広く歓迎する。但し、未登録者の記録に関しては、順位は表彰の対象となるが、記録は参考記録となり公認されない。記録の公認を望む場合、大会前に連盟への登録が必要である
- (2) 健康チェック表兼誓約書の提出を必須とし、健康状態に問題がなく、出場種目を確実に泳ぎきれぬ泳力を有する者
- (3) 各部ごとにチームの参加者数が5名以上の場合は、1名以上の競技役員（専任）を選出すること
- (4) 大会中の写真・ビデオ撮影等により発生する肖像権および映像権を日本水中スポーツ連盟に委譲し、マスコミ等の取材に対しその対価等を要求しないことを約束できる者

【年齢区分】

以下の区分とする。(2021年12月31日時点の年齢で区分) (歳)

J	～13	Y	14～17	S	18～29				
V0	30～34	V1	35～44	V2	45～54	V3	55～64	V4	65～

【表彰規定】

- (1) 各種目、各年齢区分の1位～3位には表彰状を贈る
 - ① 個人総合 ② 年齢区分別個人
- (2) 参加選手全員に、関東オープンオリジナル参加賞を贈る
- (3) 今大会に多いに貢献した個人（団体）に特別賞を贈る
(大会終了後、後日発表)

【(参考) 代表選手選考】

- (1) 第17回フィンスイミングジュニア世界選手権大会（2021年6月、(リニャーノ・サッピアドーロ（イタリア）にて開催予定)の代表選手選考の参考大会とする。
※長距離種目の選考に際しては、400m種目の記録を参考に用いる
(800m、1500m種目への選考希望者は選考参考大会での400m種目の記録が必要)
- (2) マスターズ世界選手権大会（日程未発表）の開催が決定した場合、今大会を代表選手選考の参考大会とする

健康チェックシート 兼 誓約書

区分 (該当に○)	選手	団体責任者	競技役員	その他 (具体的に記入)

団体名		年齢	(大会当日)	歳
フリガナ		住所		
氏名		または 宿泊先 ^{※1}		
電話番号 (携帯可)		緊急 連絡先 ^{※2}	(電話番号)	
			(氏名・続柄)	

※1：通いの人は自宅住所、前泊の人はホテル名 (部屋番号も)

※2：本人以外のご家族など当日連絡の取れる先

【検温・体調の状況】

	1/3(日)	1/4(月)	1/5(火)	1/6(水)	1/7(木)	1/8(金)	1/9(土)	1/10(日)
起床時 体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
確認事項								
	1/11(月)	1/12(火)	1/13(水)	1/14(木)	1/15(金)	1/16(土)	1/17(日)	
起床時 体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	
確認事項								

※確認事項欄は、以下の項目に該当なければ「○」、該当あればその番号を記入

※1つでも記載・確認が漏れていた場合は大会会場に入場できません

【確認事項】

- ①平熱を超える発熱 (おおむね37.5℃以上)
- ②咳 (せき)、のどの痛みなど風邪の症状
- ③だるさ (倦怠 (けんたい) 感)、息苦しさ (呼吸困難)
- ④嗅覚や味覚の異常
- ⑤体が重く感じる、疲れやすい等
- ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
- ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は
該当在任者との濃厚接触

【誓約欄】 ※確認の上、チェック欄に✓を入れ、最後に署名をしてください

確認・誓約事項	チェック欄
■ 定期的に練習を実施しています	
■ 大会当日は健康管理・安全管理に十分注意し、体調に異常が生じた場合は出場しません	
■ 事故等が発生した場合は、自身 (未成年者の場合は団体責任者) の責任において処理します	
■ 定められた新型コロナ感染拡大防止策を遵守します (大会主催者、会場の指示に従います)	
■ この記載事項は新型コロナ感染拡大防止のため、大会後30日間保管されることを承諾します	
■ 大会後14日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は速やかに主催者へ報告します	
氏名 (自署)	保護者署名 (大会当日18歳未満者のみ)

【注意事項】 発熱や体調不良等の症状がある場合は大会会場には来場しないでください

競技規則についての注意点 (2020年度大会申し合わせ事項について)

本大会は世界水中連盟 (CMAS) 競技規則 (version 2020/03) に則って実施するが、あわせて本大会申し合わせ事項として以下を適用する。

1. 使用器具について

- ① 競技で使用するモノフィンには、日本水中スポーツ連盟の認定シールが貼ってあること。
(器材公認申請書に記入の上、大会受付にて所定の保険料を支払い取得することも可。)
なお、CMAS 競技規則 2.5.1.3 項にあるモノフィン CMAS 認定シール (2021年1月より国際大会で施行) については適用しない。
- ② モノフィン及び FRP 素材のビーフィンには、ブレードのエッジ全てをビニルテープ等で保護すること。
- ③ 透明のスノーケルは、先端から 10cm までの間を目立つようビニルテープ等で巻いておくこと。
- ④ 弁付きのスノーケルは使用不可とする。

2. 使用可能な水着について

- ① J ビーフィン以外すべての種目において、CMAS 競技規則で定められた水着のほか、CMAS 規定にある水着の素材に合致するという第三者機関の認証があるハーフスパッツタイプの水着も使用可能とする。
- ② **CMAS 認定マークのついた水着については、現時点の CMAS 競技規則に記載のない、過去に CMAS 承認を受けた水着の着用も認める。**
(ただし、Jaked LEGEND J01 等、素材が現行の規定に沿わないものは除く。)
- ③ 使用が認められない水着を着用している場合は競技に参加できない (招集を通過できず棄権となる) ため、事前によく確認のこと。

3. スタート手順について

- ① 招集所を出て、各レーンへ到達したらフィンを装着してよい
- ② 通告員によるレーン順の通告後、**審判長の連続した短い笛の合図が鳴るまではスタート台に上がってはならず**、また、フィンをプールの中に入れてはならない。前組の競技中にフィンをプールに入れた場合は失格とする。
- ③ 審判長の連続した**短い笛の合図が鳴ったらスタートの準備をする。**
(この時点でスタート台に乗ってもよい。)
次の長い笛の合図でスタート台の上に上がり (先の短い笛で上がってもよい) スタートの姿勢をとれるようにする。
遅滞なく準備すること。故意に遅延させるような行為が見られた場合は失格とする。

- ④ **リレー競技において前の泳者が泳いでいる間は後の泳者はプールに入ってはならない。**
前泳者の競技中に入水した場合は失格となる。(フィンを水中に入れた場合も失格となる。)
- ⑤ スタート台へ敷く布は、連盟が用意したもののみ使用可能とする。

4. 退水方法について

- ① 原則**タッチ板を越えての退水を禁じる。**（プール両横側から退水する。）
ただし競技役員の指示があればそれに従って退水してもよい。
- ② **競技を途中棄権する場合は、競技役員の指示に従って退水**しなければならない。
(退水指示があるまでは原則その場で待機すること。)

5. Jビーフィン規則について

Jビーフィン種目は日本固有の種目であり、以下の規則に則って実施する。

- ① ビーフィン器具については、いずれの素材、サイズのビーフィンも使用可能とする。
- ② スノーケルを装着しなくてもよい。
- ③ 水着の素材、形状に関しては特に制限はないものとする。
- ④ スタート時の姿勢についても制限はないものとする。
- ⑤ ドルフィン泳は、スタートおよびターン後15m以内のみ認められる。
- ⑥ ドルフィンキックの使用制限以外、泳法は自由とする。
- ⑦ 潜水は、スタートおよびターン後15m以内のみ可能とする。(15mを超える前に頭、又はスノーケルが水面に出ること。)

2021 年度ジュニア世界選手権大会派遣標準記録

	男子			女子		
	世界記録	派遣記録	日本記録	世界記録	派遣記録	日本記録
SF 50	00:15.41	00:18.18	00:18.21	00:17.53	00:20.33	00:19.44
100	00:34.36	00:40.54	00:41.25	00:38.28	00:44.40	00:43.98
200	01:20.05	01:34.46	01:33.45	01:27.39	01:41.37	01:38.61
400	02:59.77	03:32.13	03:28.79	03:12.86	03:43.72	03:31.72
800	06:17.97	07:26.00	7:22.45	06:53.45	07:59.60	07:23.86
1500	12:22.74	14:36.43	14:11.69	13:27.82	15:37.07	15:18.55
AP 50	00:14.51	00:16.40	00:16.40	00:16.29	00:18.73	00:17.62
BF 50	00:18.79	00:21.42	00:21.59	00:22.16	00:24.38	00:23.52
100	00:41.56	00:47.38	00:45.69	00:47.16	00:51.88	00:49.51
200	01:34.03	01:47.19	01:43.11	01:42.46	01:52.71	01:51.09
400	03:26.69	03:55.63	03:48.63	03:49.32	04:12.25	04:09.98

※派遣標準記録は、前回のジュニア世界選手権大会における 20 位相当の記録を基準に算定。

<派遣対象大会>

第 17 回フィンスイミングジュニア世界選手権大会

(イタリア、リニャーノ・サッビアドーロ：2021 年 6 月 13 日～19 日 (予定))

(2021 年 12 月 31 日現在満 17 歳以下の選手による世界選手権大会)

- ・世界選手権大会の代表選手選考は、日本選手権大会の記録で行ってきたが、2021 年は派遣手続の日程の都合上、関東オープン大会およびジャパンオープン大会 (2021 年 3 月開催予定) の記録をもとに選考する。なお、大会派遣の可否については、後日決定する。

<選考方法>

1. 関東オープン大会において、上記派遣標準記録またはユース日本記録を上回った上位 2 名。
2. 関東オープン大会で該当する選手がいなかった場合は、ジャパンオープン大会において、上記派遣標準記録またはユース日本記録を上回った上位 2 名。
3. 両大会で該当者がいない場合は、選考委員会において両大会の記録に基づき選考を行う。
4. リレー種目については、個人種目に選考された選手のみで組成する。
人数が満たない場合のみ、該当種目 (SF50m、100m、200m、BF100m) の記録をもとに追加選考を行う。その場合、追加選考選手はリレー種目のみへの派遣とし、個人種目には派遣されない。
5. 関東オープンおよびジャパンオープン大会で実施されない SF800m、1500m の両種目については、以下の方法で選考する
 - ① SF400m の記録を参考に、SF400m の選考とは別に選考する。
 - ② 世界選手権大会で両種目へのエントリーを希望する選手は、日本選手権大会で該当種目にエントリーすること。日本選手権大会の結果により、エントリーの可否を決定する。

以上